



NPO 法人フロンティアとよはし (日本語学習支援基金 日本語教室学習支援事業認定団体)

NPO 法人フロンティアとよはしでは豊橋市内 4 か所で小中学生を対象とした学習支援教室を開催しています。

主に学校の宿題をメインに指導していますが、受験を控えた中学 3 年生は内申書対策を意識した学習指導や、面接の受け方や作文の書き方なども併せて指導をしています。今年は 4 名の生徒が第 1 志望の高校へ進学を決め、笑顔での卒業となりました。

高校入学後も希望があれば、宿題で困ったときや試験前の補習などのサポートを行うこともあります。高校の友人を伴い、一緒に勉強する姿はとても微笑ましいものがあります。

最近では就学前の子どもたちがプレスクールを卒業すると、学習支援教室に兄弟とともに通うケースも増えてきました。

今後は保護者と密にコミュニケーションをとり、必要があれば学校とも連携することで、幼児期から高卒まで、切れ目ない支援を子どもたちに届けられるような教室運営を目指していきたいと思えます。



▲岩田親子日本語教室の風景

NPO 法人フロンティアとよはし

住 所：豊橋市前田南町 1-3-1
T E L：090-3950-3146 (河村)
F A X：0532-74-4772
E-mail：frontier-ty@hi3.enjoy.ne.jp
URL：https://frontiertoyohashi.wixsite.com/frotierty
その他：https://www.facebook.com/frontiertoyohashi/



▲高校の数学は難しいね



「農業金融とファイナンスー平等な金融アクセスを目指してー」パラグアイ (JICA 海外協力隊員 金澤 峻)

昨年の 11 月より南米にある、パラグアイに赴任しています。

この国の首都アスンシオンに、私の JICA 海外協力隊としての活動先があります。私が活動しているのは、農業金融公庫 (以下、「CAH」) という金融機関です。小規模農家や農村零細企業家に向けたさまざまな金融商品やサービスを提供しています。CAH はパラグアイ農牧省 (日本における農林水産省) 傘下の金融機関です。顧客窓口の顧客対応センターはパラグアイ全土の 77 か所に点在しています。2022 年 4 月現在、約 92,000 人の小規模農家や零細企業家へ融資を提供しています。融資額や顧客数は微増も経営は赤字。現在、私は CAH の抱える課題解決のため、さまざまな部署を横断しながら情報収集をしています。並行して JICA 技術協力プロジェクトとの連携も視野に入れて課題解決の糸口を探しています。

パラグアイに来るまでは愛知県で商社マンとして働いていました。国内や東南アジアにある仕入先とともに、設計・製造に携わるだけでなく、「カイゼン活動」の一環として、品質についても学ぶ機会がありました。前職時代にお客様である車載部品メーカーから学んだ「カイゼン活動」。制約の多い厳しい条件でも諦めずに取り組みました。この経験に自信をもって、少しでも役に立てるように努めていきます。

パラグアイの人々は同じ時間を共有することをとても大切にしています。誕生日やクリスマスだけでなく何気ない週末にも、盛んにアサード (南米流 BBQ) をしています。写真は職場の同僚やホストファミリーが私の誕生日を祝ってくれたときのものです。職場はお祝いムードでまったく仕事にならず。週末は家族や友人合わせて 20 名以上がお祝いに来てくれました。



▲日頃の感謝を込めて家族にアサード (BBQ) をご馳走しました。



▲撮影会が始まり誕生日は仕事になりませんでした。